

Plan

事業名	観光振興事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	7 款	1 項		3 目	事業1	174	事業2	349
担当部署	部	市民経済部			課	観光交流課			
総合計画体系	めがすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑥人が集うまち			
事業の目的	観光交流客数の増加を図る								
事業の概要	浜松市および浜松・浜名湖ツーリズムビューローと連携を図り、魅力ある浜名湖の観光地域づくりを推進する。湖西市観光協会および新居町観光協会と連携した各種施策を実施し、市内外からの誘客に努める。								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績	事業費(千円)	
		当初予算額	決算額
湖西湖上花火会ほか各種観光イベントの開催、各種パンフレットの作成配布、女河浦海水浴場の運営、各種イベント誌やウェブサイトへの情報提供、浜名湖観光圏事業、広告掲載、各種観光振興イベントや物産展への参加ほか	財源内訳	国庫支出金	0
		県支出金	0
		市債	0
		その他	1,693
		一般財源	8,442

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
		市有観光施設入場者数			388,357	389,000	385,255

事業の評価	判定		判定理由
	必要性	A	湖西市を訪れる人を増やし、市内の経済活性化を図ることが求められている。
	有効性	B	文化施設の来場者数が減っており、全体数が伸び悩んでいる。
	効率性	C	湖西市観光協会と新居町観光協会を合併、独立させることで、観光協会が主体となって観光振興事業を行えるようになることが望ましい。
	総合評価	C	湖西市を訪れる人を増やすため、実施主体の見直しを行いながら市全体の観光振興を図っていく必要がある。

Action

今後の方針	内容
事業費 縮小	浜松市・湖西市の浜名湖観光圏認定や、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー発足など、広域的な観光施策に取り組む体制づくりが整ったところであり、今後も地域一体となって観光地域づくりに取り組むべき時期にある。ただし、事業主体を観光協会が担えるよう支援し、市として行う事業は縮小していく必要がある。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	湖西湖上花火会ほか各種観光イベントの開催、各種パンフレットの作成配布、女河浦海水浴場の運営、各種イベント誌やウェブサイトへの情報提供、浜名湖観光圏事業、広告掲載、各種観光振興イベントや物産展への参加ほか	湖西湖上花火会ほか各種観光イベントの開催、各種パンフレットの作成配布、女河浦海水浴場の運営、各種イベント誌やウェブサイトへの情報提供、浜名湖観光圏事業、広告掲載、各種観光振興イベントや物産展への参加ほか	湖西湖上花火会ほか各種観光イベントの開催、各種パンフレットの作成配布、女河浦海水浴場の運営、各種イベント誌やウェブサイトへの情報提供、浜名湖観光圏事業、広告掲載、各種観光振興イベントや物産展への参加ほか
事業費(千円)	49,278		

Plan

事業名	湖西まつり推進事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	7款	1項		3目	事業1	174	事業2	350
担当部署	部	市民経済部			課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑥人が集うまち			
事業の目的	祭を通じて市民のふれあい、湖西市のPRを行う								
事業の概要	湖西おいでん祭を8月下旬の土曜日に開催する。								

Do

事務事業評価

平成29年度	8月26日に湖西おいでん祭を開催。1万人が参加した。	事業実績		当初予算額	決算額		
				事業費(千円)	5,650	5,514	
		財源内訳			国庫支出金	0	0
					県支出金	0	0
					市債	0	0
					その他	0	0
		一般財源	5,650	5,514			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	参加者数(人)			9,200	9,200	10,000	10,000
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性	B	市を代表する定例イベントとなっている。				
	有効性	B	市民向けのイベントとなっており、市外からの来場者数は比較して少ない。また、地元事業者へ経済効果をもたらすエリアは限定的である。				
	効率性	C	準備に関わる業務量が多く、また交通警備に多くの職員が動員されており、人的負担が大きい。				
総合評価	C	参加者数が増えており、同日開催の湖上花火大会と合わせて湖西市の夏のイベントとして定着した。会場のキャパシティから参加者数の大幅増は難しいが、市民との協働による内容の充実を図る。					

Action

今後の方針	内容	
事業費	縮小	現在の規模の場合、妥当な事業費だと考えられる。ただし、「市制〇〇周年記念」など何らかのタイアップにより規模を大きくして実施する年度の場合は、その年度において事業費を増額させる必要がある。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	湖西おいでん祭の開催	湖西おいでん祭の開催	湖西おいでん祭の開催
事業費(千円)	13,500		

Plan

事業名	道の駅潮見坂管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	7款	1項	3目		事業1	176	事業2	352
担当部署	部	市民経済部			課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑥人が集うまち			
事業の目的	地域地場産品のPR拠点として、産業の振興に寄与する。 道の駅から市内情報の発信を行い、市内観光施設の入込客数の増加を図る。								
事業の概要	道の駅地域振興施設の運営管理 委託業者及び農産物等出荷者部会と合同イベントの開催								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績 来館者数 733,502人 (8~10月の3か月間、来場者カウンター落雷故障のため除く)	事業費(千円)		当初予算額	決算額
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	29,973	29,836	
		一般財源	0	1,421	

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	判定	判定理由					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						
	総合評価						

Action

今後の方針	内容	
事業費 維持	現在の施設使用業者との契約が平成31年度までとなっており、次回の業者選定方法を含め運営方法の変更を検討する	

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅地域振興施設の運営管理 委託業者及び農産物等出荷者部会と合同イベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅地域振興施設の運営管理 委託業者及び農産物等出荷者部会と合同イベントの開催 次年度業者の選定 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅地域振興施設の運営管理 委託業者及び農産物等出荷者部会と合同イベントの開催
事業費(千円)	85,062		

Plan

事業名	わんぱくランド管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	7款	1項	3目		事業1	177	事業2	353
担当部署	部	市民経済部			課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち			基本計画	6-⑥人が集うまち			
事業の目的	夏の新居弁天エリアの観光スポットとして、周辺地域への観光交流客を増加させる。								
事業の概要	夏季に新居弁天わんぱくランドの運営を行う								

Do

事務事業評価

平成29年度	事業実績 H29利用者数:26,281人 H29入場料収入額:9,956千円	事業実績		当初予算額	決算額
		事業費(千円)	財源内訳		
			国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			市債	0	0
			その他	11,908	10,135
			一般財源	6,223	6,722

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性						
	有効性						
	効率性						
	総合評価						

Action

今後の方針	内容
事業費 縮小	施設の老朽化が激しく、継続運営は難しい。そのためH32年度に閉鎖予定である。閉鎖後にこの施設をどのような形で利用するのか検討が必要である。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	新居弁天わんぱくランドの運営	新居弁天わんぱくランドの運営	新居弁天わんぱくランドの運営 建屋施設の解体 閉鎖
事業費(千円)	49,772		